

加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略のリーディング・プロジェクト

○印：結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 ●印：暮らしの安全・安心を守るとともに、地域と地域を連携する
 ◎印：地域への人の流れをつくる
 ■印：安定した雇用を創造する

■若年者の正社員就職を応援、子育て中の女性の多様な働き方を支援

- ・子育てを終え復職を望む女性をはじめ、若年者を対象に紹介予定派遣を活用した支援を行い、正社員就職を応援する。
- ・子育てママなどフルタイム就労が難しい女性を対象にテレワーク等を積極的に活用した多様な働き方を支援する。

■地場産業・6次産業化・農商工連携による地域の活性化

- ・農商工連携による「かこがわブランド」の創出や新たなビジネスモデルの構築を目指し、地域の活性化を図る。
- ◆地域資源を活用した産業クラスター形成の促進、未利用地を活用した「地場産市場(まちのえき)」の設置 など

■工業団地周辺の産業系土地利用ニーズ調査

- ・加古川工業団地周辺において新たな産業系用地の整備に向けた土地利用転換ニーズへの対応を図るとともに、企業ニーズの把握・分析を行う。
- ◆土地利用現況調査 など

●病院統合再編を含めた地域医療の充実(平成28年に加古川中央市民病院(仮称)を開設)

- ・中心市街地の一角に「加古川中央市民病院(仮称)」を建設する。また、健康・医療を都市機能の中核として位置付け、安全・安心で魅力的なまちづくりを推進する。

- ・民間活力を生かし、東西2つの市民病院の統合再編後の跡地を有効に活用する。
- ◆休日・夜間急病センターの移転、医療・福祉機能の誘致 など



(写真はイメージ：市ホームページより)

●災害情報伝達・収集システムの整備(民間活力を積極的に活用)

- ・民間活力を積極的に活用した地域の防災情報伝達手段の開発・整備を図る。
- ◆スマートフォン防災アプリ、災害情報共有システム(Lアラート)、民間事業者が提供する放送メディアの活用 など

"まずはやってみます！プロジェクト"

●フューチャーセッション・かこがわ(仮称)の開催

- ・様々な地域課題の解決を目的に、未来思考で対話し、変化を起こして行くための“場”を設ける。

◎民間と連携したICTまちづくり

- ・WI-FI 環境や観光アプリを試行的に運用し、効果を図る。
- ・ビッグデータを活用した最先端 ICT の実証実験を誘致する。

●地域循環バスやデマンドタクシー等の試行

- ・交通不便地域の解消や市内交流の促進等に寄与する多様な公共交通の提供にチャレンジする。

◎河川敷にバーベキューサイトを整備、運営

- ・加古川河川敷に期間を限定したBBQサイトを整備し、試験的に運営する。



30代、40代をはじめとした子育て世代に選ばれるまち

出典：「わがまち加古川 60 選」

○特色ある魅力的な子育て・教育環境の整備促進

- ・待機児童の早急な解消に向け、民間事業者による保育所や地域型保育事業の設置を推進し、働きながらも子育てしやすい環境を整備する。
- ・質の高い教育・保育を総合的に提供し、地域の子育て支援を行う認定こども園(幼保一体化施設)への既存施設の移行や新規設置を推進する。
- ・中学校区連携ユニット 12 の取り組みを発展させ、創意工夫により特色ある魅力的な教育活動を積極的に展開する。
- ・総合教育会議等を通じ、市と教育委員会が教育の課題やあるべき姿を共有し、効果的な教育行政を推進する。

○日岡山公園周辺を舞台とした夢育む公園としての再整備とまちづくり

- ・日岡山公園周辺の歴史・文化的資源を最大限生かし、子育て世代のニーズに対応した子どもたちの夢をはぐむ公園としての再生に取り組む。また、周辺のまちづくりと一体となった整備を促進する。



(写真はイメージ：小野市観光サイトより)

◎市内公園等への民間活力導入に関する市場調査(権現総合公園、見土呂フルーツパークなど)

- ・民間活力を導入して、権現総合公園をはじめとする市内公園等の再整備及び利活用の可能性を探る。市内外からの観光・交流を促進する“賑わいと交流”の拠点形成を目指す。

◎空き家や空き店舗等を活用した魅力空間づくり

- ・空き家や空き店舗等を活用した地域の魅力を高める拠点施設の整備を促進する(地域や大学、企業等との連携による整備、運営)
- ◆コミュニティハウス、ファーマーズオアシス、農業シェアハウス、古民家でつなぐ人の輪作戦 など



"知ってもらい、来てもらい、好きになってもらい、住んでもらう プロジェクト"

◎本市に相応しいシティプロモーション活動の実施

- ・「選ばれるまち」を目指し、総合的かつ戦略的なシティプロモーションを実施する。
- ・住み心地の良いまちとしての市のイメージアップや認知度の向上につながる PR を首都圏中心に実施する。

◎観光まちづくりで地域の魅力創造

- ・ふるさと意識の高揚と継続的な魅力の創造を目的とした個性あふれる観光資源の発掘と市内外への積極的な情報発信を行う。
- ◆ご当地愛 facebook、ご当地パンフレット、ふるさと納税 など

◎ニューツーリズムの開発と育成

- ・企業や団体、地域が取り組む「体験する」「学習する」「交流する」などを目的とした着地型観光の開発と支援を行う。
- ◆産業ツーリズム、ウェルネス(ヘルス)・ツーリズム、エコツーリズム、グリーン・ツーリズム、広域観光連携事業 など

○子育てイベントの充実と生涯学習機会の提供

- ・子育てイベントを充実させ、子育て中の親子が集まる機会を提供する。
- ・各施設の指定管理者をはじめ、様々な企業や団体と積極的に連携し、イベントコンテンツの充実を図る。

●快適で便利な公共交通の充実と良質な住環境の整備促進

- ・交通利便性の良さを生かした良質な宅地開発を誘導し、移住・定住促進を図る。
- ◆地域公共交通の再編、用途地域の指定や様々な規制誘導、空き家や空き地を活用した魅力的なまちづくり など